

平成25年度

報告 東日本大震災遺児支援街頭募金活動

25年5月

市民の皆さん、こんにちは。
わたしたちはD学院のボランティア同好会です。



ボランティア同好会の今年度の活動が正式にスタートしました。中学生4名を含む新入会員は21名になり、全員で54名（中学4，高一17，高二12，高三21）です。5月24日の生徒総会で来年度から「ボランティア部」に昇格することも承認いただきました。遠出の活動の際には、交通費の補助が出ることになります。今後は現在の『ホームレス自立支援炊き出しボランティアへの参加』と『東日本大震災遺児支援街頭募金活動』の2本柱に加えて、活動の輪を広げる模索をしてまいります。今後ともご支援のほど、よろしくお願い申し上げます。

（ 顧問 高橋 寛、O ）

5月の活動 5月25日（土）

三越前 AM8人 藤崎前 AM9人 PM7人
グッチ前 AM8人 PM4人 勿知ト入り口 AM4人

参加人数計40人

合計額 **255,217円** を「**東日本大震災
みやぎこども育英募金**」に寄付しました。 ありがとうございます。

班ごとのチームに分かれて、今年度最初の募金活動をおこないました。新人と一緒に上級生は、よくお世話をしていました。



今年も、ここから始まります。先輩は、募金箱と横断幕の作り方を指導して次々に作ってゆきました。
力作・自信作が次々に完成してゆきます。

グッチビル入口前



「ありがとうございます。」緊張のかたまりです。



先輩に囲まれて、少し安心。ちょっと甘え？

生徒感想

○今回初めて1年生との募金活動で、ちゃんと声を出してくれるか少し心配でしたが、一生懸命声を出してくれたので良かったです。先輩としてきちんとリードできるように頑張りました。(高3年)

○一度通り過ぎた方がわざわざ戻ってきてお金を入れてくれたり、本校の卒業生の方が声をかけてくれたりして、とても嬉しく、励みになった。今回は若い方からの募金が多いと感じた。次回もここでおこなうときは、声をそろえてBGMに負けないようにしたい。(高2年)

○風が強くてとても寒い中でしたが、小さな子どもがお金をにぎりしめて募金してくれたり、「頑張ってね」と声をかけていただいたり等、心はとても温かい気持ちになりました。(高2年)

○呼びかけをしっかりと言うことができました。しかし、声が小さかったので次回は大きい声

が出せるように頑張りたいです。(高1年)

○市民の方から、どのように呼びかけをした方がよいのかアドバイスをもらうことができたのでよかったと思います。(高1年)

○募金をしてくれた人の目をきちんと見て、しっかりとお礼を言うこと。呼びかける言葉をハッキリさせることなどを次回は注意したい。(高1年)

藤崎前



後輩が気になります。先輩は、負けてられません。



初めての活動、堂々と。立派でした。



中学生主体の班です。堂々とした声の大きさは高校生に負けていませんでした。
その若々しい声に、思わず皆さんが立ち止まって声をかけてきます。

○今日は1年生のグループと一緒に活動したので、先輩らしく活動できたと思います。通行人の方々から「ご苦労様」と声をかけていただきとてもうれしかったです。(高3年)

○1年生と一緒にやってみて、1年生の声が大きかったので驚きました。私たちも負けていけないと思い、さらに大きい声で呼びかけをしました。(高3年)

○最初は後輩にうまく教えられるか心配でしたが、いざ活動が始まるとほとんど教える必要もないくらい立派な活動ぶりだったので、一瞬自分たちが後輩なのではないかと錯覚しそうになりました。新入生に負けないように頑張ります。(高3年)

○最初は恥ずかしさもあり、声が小さかったと思いますが、先輩たちの頑張っている姿を見て、迷惑をかけないようにしようと思い、大きな声で頑張れました。市民の方も、笑顔で募金してくれて、とても嬉しかったです。(高1年)

○いろんな年齢の方々が募金に協力してくれてとてもとても助かりました。最初は緊張すぎて声も出ませんでした、次第に大きな声を出せたので良かったです。(中3年)

○初めてだったのですが、しっかり声を出せて、みんなで協力しながら活動できて良かったです。(中1年)

三越前



新人の皆さんは、先輩を見習って全員交替で大声の呼びかけをしていました。なるほど、たくさんの方が立ち止まってくれるはずです。

○今回は通行人が多くて、とても反応がよくて嬉しかったです。呼びかけ方を少し変えたので、好感がよくなったと思います。(高2年)

○1年生が初めての募金だったので、ちゃんとやり方を教えられるか不安でしたが、うまくできました。(高2年)

○今回は1年生と一緒にだったため、自分たちのためにもよい刺激になりました。(高2年)

○初めは恥ずかしかったけれども、時間が経つに連れてしっかり声を出すことができました。皆さんが「ありがとう」「頑張ってるね」と声をかけてくれました。次回は紙に頼らずしっかり声を出せるように頑張ります。(高1年)

クリスロード入り口



この班の本気モードでのかけ声は、いつもながらハンパではありません。
それぞれの班にはその班独自の雰囲気やカラーがあって、それが持ち味になっています。

○今回は仲間の人数も多かったので、心強かったです。たくさんの方が募金してくれましたが、幅広い年齢の方が募金してくれた中で、若い人が多かったです。(3年)

2013/06/02 (Sun) 15:53